

# 美しい森林づくり

## 上小阿仁支署における地域との森林づくり

米代東部森林管理署  
上小阿仁支署

### 【遊々の森】

米代東部森林管理署上小阿仁支署では平成26年度に上小阿仁小学校と「遊々の森」の協定を締結し、国有林のフィールドを活用し、小学生に森林の持つ役割や自然の大切さを学んでもらうことを目的として体験林業に取り組んでおります。

協定締結箇所は上小阿仁村小沢田森林事務所内の造林地を設定しており、この箇所は非常に見晴らしが良く、森吉山が現地から綺麗に見渡せることから、「ぞみの森」と命名されています。

現在まで体験林業を2回開催し、初回の平成27年度は下刈作業の体験をしていただきました。

これまでは鎌を使ったことのない



平成28年度の様子

生徒がほとんどの中での下刈り作業で、当署職員の指導を受けながら伐根等が転がっていたり下草等で足元が見にくい条件の中、造林された木を間違つて切らないよう丁寧に下草等を刈り払いました。

2回目の28年度は枝打ち作業の体験をしていただきました。

当署職員から枝を切落とす箇所やノコギリの正しい使い方の説明を受けて作業を進めていき、終了後には手入れしたスギ造林木もすっきりとした姿となりました。参加した生徒からは「林業を仕事にしている人たちの大変さを知ることができた。」「普段なげなく使用している木はこのような作業をしてくれている人たちのおかげで作られているので、これからは大事に使ってきたい。」「などの感想があったようです。

また、「ぞみの森」のすぐ近くには「コブ杉」と呼ばれる幹に大きなコブを付けたスギの大木があります。この森は上大内沢自然観察教育林に指定されており、樹齢二百年を超える天然秋田スギが立ち並んでいる森林で、ここでは主に小学生を対象として森林教室を行っています。

教育林の遊歩道沿いに落ちてくる木の実や枝等を拾って木製のオブ

ジエを作成したり、国立科学博物館に展示されている天然秋田スギの伐根を見学したり様々な森林体験学習を行っています。



平成27年度森林教室

### 【全村植樹祭】

上小阿仁村で行われる全村植樹祭に当支署からも毎年参加し地元住民、林業関係者等と植樹を行っています。

平成28年度は5月17日に上小阿仁村の村有林において開催され、上小阿仁村長の挨拶に続き当支署長より「8月11日は山の日であります。山に感謝し、山と親しく接していただきたい。豊かな緑を永遠に持続させるためにも、1本1本心を込めて木を植えるようにお願いしたい。」と今年から施行された山の日に関する挨拶がありました。今年には花粉症対策として開発されている少花粉品種のスギコンテナ苗150本を当署職員と参加した小学生と一緒に植樹を行い植樹後には建立した記念標柱で記念撮影をしました。今後も全村植樹祭に支署全体で協力していきたいと考

えております。



職員による植樹のお手伝い

### 【森吉山麓における外来種駆除作戦】

毎年、特定外来生物に指定されているオオハングソンウの駆除を目的に、地元NPO団体の主催で一般参加者や環境省等と共同で外来種の駆除活動を実施しています。

今年も8月21日に森吉山麓高原周辺で実施され、当支署で管理している林道脇にも数多く生えていたオオハングソンウを唐鋏等を使い駆除しました。

今後も、引き続き関係団体等と協力しながら森吉山の生態系の保全に努めていきたいと思っております。



駆除作業の様子